旭タンカー株式会社 株式会社 e5 ラボ

## 世界初のゼロエミッション電気推進タンカー2隻の建造を決定

旭タンカー株式会社(社長:中井 和則、本社:東京都千代田区)は、世界初のゼロエミッション電気推進タンカー2隻の建造を決定しました。

本船仕様は、株式会社 e5 ラボ (社長:一田 朋聡、本社:東京都千代田区)が企画、デザインした「e5 タンカー」を採用し、2022 年 3 月から 2023 年 3 月にかけて順次竣工する予定です。

本船は大容量リチウムイオン電池を動力源とするピュアバッテリータンカーで、舶用燃料供給船として東京湾内に就航する予定です。

船の基幹エネルギーシステムを完全電化することで、本船から排出される CO2 (二酸化炭素)、NOx (窒素酸化物)、SOx (硫黄酸化物)、煤煙等のゼロエミッション化を達成し環境負荷を低減するとともに、騒音や振動を抑えることで乗組員や港湾周辺環境に配慮した船舶となります。

また、各種自動化設備や IoT (モノのインターネット化)を含む様々なデジタルツールを採用することによって、乗組員の船内労務の負担軽減と運航効率の向上を実現します。

旭タンカー株式会社と株式会社 e5 ラボは、先進船舶の開発・導入を通して内航海運の喫緊の課題である乗組員の労務環境改善と地球環境保全に取り組みサステイナブルな海運業を実現します。そして、更なる安全、且つ良質な輸送サービスを提供することによって我が国の社会・経済に貢献していきます。

<本件に関するお問い合わせ先>

旭タンカー株式会社 経営企画部 EV船プロジェクトチーム (TEL:03-3508-1637)

株式会社 e5 ラボ e-mail: project@e5ship.com

## <本船仕様>

(1) 寸法 : LOA 62M/Beam 10.30M/Draft 4.15M

(2) 船級 : NK(3) 積載貨物 : 重油

(4) 総トン数: 約 499 トン(5) 速力: 約 11 ノット(6) タンク容積: 約 1,300m3

(6) タンク容積 : 約 1,300m3
(7) 推進装置 : アジマススラスター 300kW x 2 基

(8) サイドスラスター: 68kW x 2基(9) バッテリー容量 : 3,500kWh

